

家庭学習の充実に向けて

毎日家庭学習を続けることは、なぜ大切なのでしょう。それは、学習習慣を身につけることで、みなさんが将来、社会人として自立するための基礎となる「学ぶ力」を育てていくためです。また、困難なことに出会っても、逃げないで粘り強く立ち向かう精神力を身に付けるためです。毎日の小さな積み重ねが、自分を支える大きな自信となります。この手引きを参考に、自分に合う学習方法を見つけ、家庭学習を充実させていきましょう。

家庭学習の3つのポイント

①決まった時間、決まった場所で学習をする。

②学習の内容を工夫する。

(例) テスト期間中…宿題+テスト勉強
通常…宿題+α

③学習の方法を工夫する。

(例) ワークの3段階活用
ステップ1 ワークの問題をノートに書いて解く
ステップ2 ワークに書き込んで解く
ステップ3 まちがえた問題をもう一度解く

家庭学習が終わったら、ライフを見て次の日の準備をする。

学習時間の目安

1年 70分

2年 80分

3年 90分

家庭学習の効果

1 学習内容が身につきます

・授業でやったことをその日のうちに復習することで学習の定着を図ります。

2 学習習慣が身につきます

・毎日継続してとりくむことで学力が伸びます。「継続は力なり」です。

3 学習意欲や自主性が身につきます

・自分で計画を立て（学習時間や学習内容）学習することで、自ら学ぶ姿勢が身につきます。

4 我慢強さや集中力が身につきます

・自分で決めた時間に学習することで、テレビ・ゲームなどの誘惑に負けない心をつくることができます。

5 自信が身につきます

・毎日コツコツと努力することで、できなかったことができるようになります。
やればできるという自信になります。

学習習慣チェック

決まった時間に勉強を始められましたか。

宿題は終わりましたか。

予習・復習はやりましたか。

家庭学習の目標時間は達成できましたか。

家庭学習の充実に向けて

子どもたちが将来自立するために、「生きる力」を育む必要があります。この「生きる力」とは、知・徳・体のバランスがとれた力のことです。この「生きる力」を育むためには、家庭との連携・協力が大切になります。例えば、早寝早起きの習慣を身につけること、家で手伝いをする事、テレビやゲーム、スマホの時間などについて家庭でルールを決めること、家庭学習を毎日行うことなどです。

本校では、毎日の授業において「分かる授業」を実践し、「確かな学力」の育成に取り組んでいます。この、学校での学習と同様に家庭学習は大切です。調査では、家庭学習に取り組む子どもの学力が高いことが分かっています。また、宿題や予習・復習などで学校での学習を補うことで、学びが連続し、学習内容が定着します。この「家庭学習の手引き」を有効に活用されるようお願いいたします。

家庭学習を支えるポイント

◎ 継続させるために

- ・決まった時間、決まった場所での学習
- ・学習部屋や机上の整理整頓
- ・テレビを見たり、音楽を聴いたり、スマホを使用したりしながらの「ながら」勉強をせず、集中して学習

◎ 家庭の援助

- ・学校からの通信等を毎日確認（子どもとの会話）
- ・ほめたり、励ましたりして、頑張りを認める
- ・規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）

◎ 学力向上のために

- ・自主的な学習を促す
- ・まず、宿題。その後で予習・復習
- ・読書の推奨

◎ 決まりや約束を守る

- ・テレビやゲーム、スマホの時間などについて、家庭でルールを決め、守らせる
- ・ダメなことはダメと教え、我慢する力をつけさせる

学習時間の目安

1年 70分

2年 80分

3年 90分

家庭学習の習慣化により

1. 学習内容が身に付きます（確実な定着）
2. 見通しを持って学習できるようになります（計画性）
3. 学習意欲や自主性が身に付きます（学ぶ姿勢）
4. 我慢強さや粘り強さが身に付きます（忍耐力・集中力）
5. 自信が生まれます（わかる・できる喜び）